降誕前第4主日／アドヴェント第1主日／
クワイヤアイリス奉献演奏　　**No. 48**

主日礼拝

2026年11月29日
午前10時30分

前奏

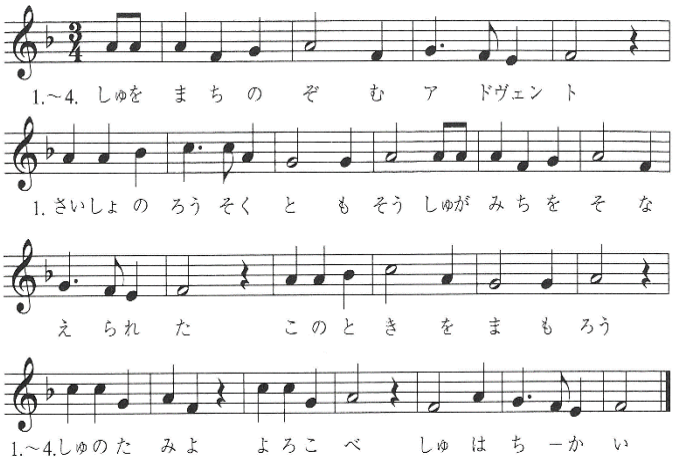
参集　（報告 ・ 紹介 ・ 予定）

招詞

「城門よ、頭を上げよ
とこしえの門よ、身を起こせ。
栄光に輝く王が来られる。
栄光に輝く王とは誰か。
万軍の主、主こそ栄光に輝く王。」　(詩編 24:9-10)

点火　242-1

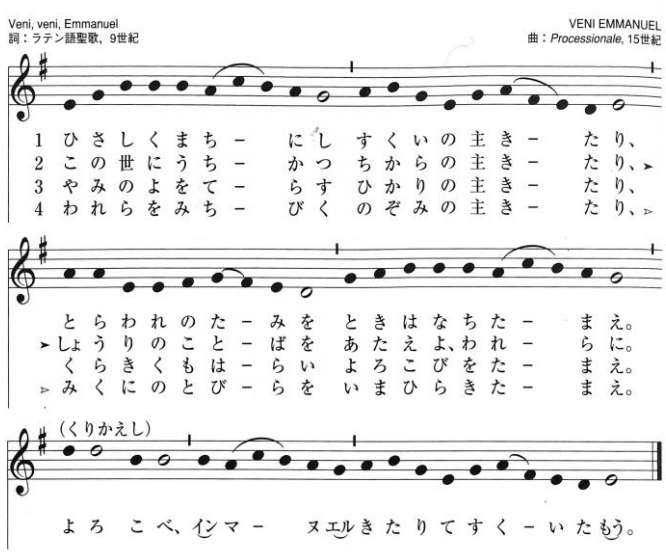
「主を待ち望むアドヴェント」1節



リタニー「アドヴェントのリタニー①」

司式者：アドヴェント、小さな灯がともります。
主の日ごとにともります。
みんな：わたしたちの心にも、小さな灯がともります。
司式者：東の空に輝く大きな星、光をまして招きます。
みんな：星に導かれ旅する博士たち、ユダヤの地をめざします。
司式者：ベツレヘムの夜空に、救い主の誕生を祝う
天使のうたごえがひびきます。
みんな：羊飼いたちはその知らせに大喜び、幼子イエスさまをたずねます。
一緒に：わたしたちの心にも、
イエスさまを迎えることができますように。
マラナ・タ、主よ、きたりませ。

賛美　231「久しく待ちにし」



1 久しく待ちにし　救いの主来たり、
とらわれの民を　解き放ちたまえ。
喜べ、インマヌエル来たりて救いたもう。

2 この世に打ち勝つ　力の主来たり、
勝利のことばを　与えよ、われらに。
喜べ、インマヌエル来たりて救いたもう。

3 やみの夜をてらす　光の主来たり、
暗き雲はらい　喜びをたまえ。
喜べ、インマヌエル来たりて救いたもう。

4 われらを導く　望みの主来たり、
み国の扉を　いま開きたまえ。
喜べ、インマヌエル来たりて救いたもう。

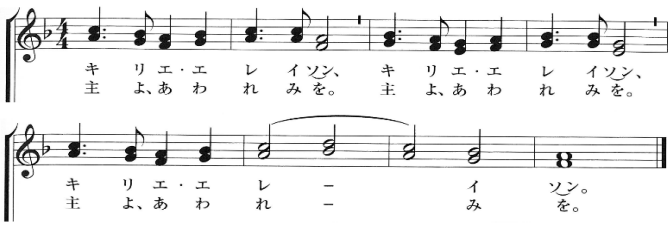
祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

賛美　32「キリエ・エレイソン」



聖書　エレミヤ書 33:14～16　旧約(新共同訳)p1241

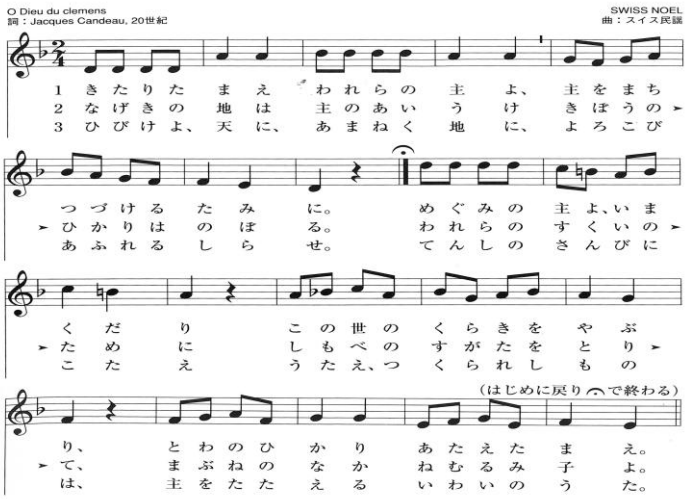
14 見よ、わたしが、イスラエルの家とユダの家に
恵みの約束を果たす日が来る、と主は言われる。
15 その日、その時、わたしはダビデのために正義
の若枝を生え出でさせる。彼は公平と正義をもっ
てこの国を治める。16 その日には、ユダは救わ
れ、エルサレムは安らかに人の住まう都となる。
その名は、『主は我らの救い』と呼ばれるであろ
う。

クワイヤアイリス奉献演奏

讃美歌 54-96「エサイの根より」

説教　「公平と正義の若枝を待つ」

賛美　241「来たりたまえ われらの主よ」



1　来たりたまえ　われらの主よ、
主を待ち続ける民に。
恵みの主よ、今降り
この世の暗きをやぶり、
永遠の光　与えたまえ。
来たりたまえ　われらの主よ、
主を待ち続ける民に。

2　嘆きの地は　主の愛受け、
希望の光はのぼる。
われらの救いのために
しもべの姿をとりて、
まぶねの中　眠るみ子よ。
嘆きの地は　主の愛受け
希望の光はのぼる。

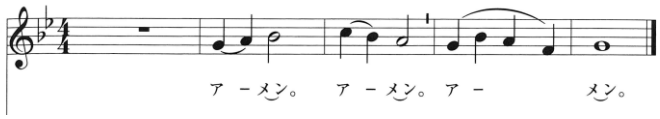
3　響けよ、天に、あまねく地に、
喜びあふれる知らせ。
天使の賛美にこたえ
うたえ、つくられし者は
主をたたえる祝いの歌。
響けよ、天に、あまねく地に、
喜びあふれる知らせ。

派遣

司式者　主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会 衆　**わたしがここにおります。**
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏　「神の御子は今宵しも」(54)111
(クワイヤアイリス／オルガン)

司 式　要田　悟史
説 教　向井　希夫牧師
奏 楽　大代　恵